

B種優先株式発行の概要

2023年4月28日
九州電力株式会社

- 電気事業を取り巻く経営環境は、一般送配電事業の分社化や小売競争の激化などの電力システム改革の進展に加え、デジタルトランスフォーメーション（DX）の加速などの社会構造の変容も相まって、大きな転換期を迎えている
- このような中においても、経営ビジョン等の実現に向けたカーボンニュートラルへの取り組みや成長事業の拡大のためには、継続的な設備投資や新規案件投資が必要であり、それを支える安定した財務基盤の確立は当社の最重要課題の一つ
- 一方で、当社の財務基盤においては、東日本大震災以降の原子力発電所の稼働停止により大きく毀損した後、近年はその回復途上にあっただが、昨年度の燃料価格の高騰や急速な円安の進行などの影響により、その回復が遅れている
- 2023年度の収支は、前年度に比べ大幅に改善することを見込んでいるものの、外部環境が不透明であることなどを勘案すると、長期的に安定した資金調達を行うための財務基盤の強化は急務
- このため、カーボンニュートラルへの取り組みや成長事業の拡大に向けた早期の資金確保と財務基盤の強化を目的に、B種優先株式を2,000億円発行する

2. B種優先株式の主要条件

		B種優先株式（今回発行）	A種優先株式（現行）
払込期日(割当日)		2023年8月1日	2019年6月28日
発行価額/株式数		2,000億円/2,000株	1,000億円/1,000株
割当先		みずほ銀行 800億円(800株) 日本政策投資銀行 800億円(800株) 三菱UFJ銀行 400億円(400株)	みずほ銀行 400億円(400株) 日本政策投資銀行 400億円(400株) 三菱UFJ銀行 200億円(200株)
普通株式転換権		なし	同左
議決権		なし	同左
優先配当	配当率	2.9%	2.1%
	累積条項	累積 (配当金の未払時には不足額を翌年度累積)	同左
	参加条項	非参加 (優先配当金を越えて配当は行わない)	同左
割当先からの取得請求権		下記の条件を満たした場合、行使可能 i) 払込日から8年が経過した場合 ii) 発行体による契約上の違反があった場合 iii) 前年末決算及び第2四半期決算における純資産の金額が優先株式の払込金額を下回った場合	下記の条件を満たした場合、行使可能 i) 払込日から5年が経過した場合 ii) 発行体による契約上の違反があった場合 iii) 前年末決算及び第2四半期決算における純資産の金額が優先株式の払込金額を下回った場合
当社による取得		払込日の翌日以降いつでも行使可能	同左

- B種優先株式の発行に伴い、現行A種優先株式は、取得し消却を行う
- B種優先株式発行に係る、一連の流れは以下のとおり

【手順】

1. 第三者割当によるB種優先株式の発行 [①] ※ 今次定時株主総会の特別決議を得た上で実施
2. A種優先株式の取得及び消却 [②、③]

【イメージ】

